

## 第4学年1組 学級活動(2) 学習指導案

1. 日時・場所 令和2年10月26日(月) 4校時 4年1組教室

2. 題材 「気持ちのよいあいさつをしよう」  
(ア 基本的な生活習慣の形成)

学級目標  
みんななかよく協力しよう  
元気で楽しいクラス

3. 題材について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、明るく元気がよく、比較的仲よく学校生活を送っている。困っている友達を見かけたときには、優しく声をかける児童が多い。学級活動では、学級目標や集会の話し合いをしたり忘れ物ゼロ作戦を実践したりと、児童の主体的な取り組みが育まれるように指導してきた。また、さまざまな学習を通して、近くの人と自分の考えを交流し合う時間をとり、安心して自分の考えを伝える雰囲気づくりをしてきた。しかし、あいさつとなると積極性に欠ける児童も多く、地域の人や先生方からのあいさつを返すことができない児童もいる。

(2) 題材設定の理由

あいさつは、人とのつながりの第一歩であり、社会に出て、よりよい人間関係を築いていくために欠かせないものである。しかし、登校や下校時の様子を見ると、進んであいさつをする姿を見る事が少ない。地域の人や先生方からのあいさつを返すことができない児童もいる。本題材の学習を通して、児童が、「気持ちのよいあいさつ」について話し合い、自ら進んであいさつをすることを習慣として身に付けることを願っている。そこで、具体的な行動目標を自分で設定し、集団として協力し、個人として努力しながら、前向きに取り組めるようにすることは、児童の成長につながる。また、気持ちのよいあいさつについて理解を深め、目標を実践することにより、よりよい人間関係を築くための社会的スキルを身に付けることができると考え、本題材を設定した。

4. 評価規準

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
気持ちのよいあいさつをすることの大切さについての理解をし、身に付けている。	自ら気持ちのよいあいさつをするには、どうしたらよいのか話し合い、具体的な行動目標を自分で設定し、実践している。	日々の振り返りをしながら、あいさつについて取り組み、友達と協力し合って、よりよい人間関係を形成しようとしている。

5. 活動の実際

(1) 事前の指導

活動の場	・児童の活動	○指導上の留意点	資 料	☆目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
朝の時間	・あいさつについてのアンケートに答える。	○普段のあいさつの様子について具体的な場面を思い起こせるよう助言する。	アンケート (児童の意識を高めるための資料)	☆アンケートに答えることで、あいさつについての学習への見通しをもとうとしている。  【主体的態度】〈アンケート〉

(2) 本時の展開

- ①ねらい 自ら進んであいさつをすることの大切さについて気づき、解決のために話し合い、自分のめあてをもって実践できるようにする。

②展開

	児童の活動	○指導上の留意点	・資料	☆目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
導入 つかむ	<p>1 今までのあいさつの仕方について振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果からクラスのあいさつの様子について知る。また、気付いたことや感じたことを発表する。</li> <li>・あいさつがなかなかできない理由やその時の気持ちを考える。</li> <li>・はずかしい</li> <li>・ふだんあまりかかわっていないので、あいさつしにくい</li> <li>・面倒くさい</li> <li>・朝は、ねむい</li> </ul>	<p>○アンケートの結果を知らせ、あいさつについての意識を高める。</p> <p>○アンケートより、あいさつすることが難しい児童に対して、共感する姿勢をもてるようにする。</p>	アンケートの結果	
展開 さぐる 見つける	<p>2 なぜ、あいさつをすることが大切なのか、考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手を大切にする</li> <li>・自分も気持ちがよい</li> </ul> <p>3 気持ちのよいあいさつをするには、どうすればよいのかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の顔を見る</li> <li>・気持ちをこめて</li> <li>・勇気を出す</li> </ul>	<p>○様々な原因があるなかで、少しでもあいさつをしようと思う気持ちがもてるように、あいさつの大切さについて知る。</p> <p>○気持ちのよいあいさつができるようにするには、どうすればよいのかを近くの友達と考える時間を確保する。</p> <p>○時間があれば、前に出て、実際に行く。 (数人)</p>	あいさつの大切さについて書かれた資料	<p>☆どうしたら気持ちのよいあいさつをすることができるのか考えている。 【思考・判断・表現】 〈観察〉</p> <p>☆気持ちのよいあいさつについて考え、自分のめあてを決めている。</p>

<b>終末</b> <b>決める</b>	<b>4 自</b> 学習を振り返り、自分の今後のめあてを立てる。	○本時を振り返り、これからどのようにあいさつをするのかについて、めあてをがんばりカードに記入する。 ○保護者からのメッセージを紹介し、意欲づけをする。	<b>がんばりカード</b>  保護者からのメッセージ	<b>【思考・判断・表現】</b> <学習カード>
-------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	------------------------------

③板書計画

**あいさつ**

**つかむ**

**アンケート結果**

※グラフ資料  
(棒グラフ)

**気付いたこと**

- 家では、あいさつをしている人が多い
- すずんであいさつしている人が少ない
- 全員、大切だと思っている

**あいさつをすることの大切さについて考え、自分から気持ちのよいあいさつをするためのめあてを決めよう**

**さぐる**

- 自分も相手も元気になる。
- コミュニケーション
- 笑顔になる。
- うれしい気持ちになる。

**資料**

**見つける**

**何が必要だろう？**

- 相手の顔を見て、あいさつをする
- 笑顔で、あいさつをする
- 明るい声で、あいさつをする

**決める**

**めあてを立てよう！**

- わたしは、～～ので、～～します。
- わたしは、～～ので、～～する。

(3) 事後の指導

活動の場	・児童の活動	○指導上の留意点	☆目指す児童の姿 【観点】<評価方法>
10月27日 ～ 11月2日 (1週間)	・意思決定しためあてを意識して実践する。	○一人一人のめあてを掲示するなどして、実践への意欲付けとなるようにする。	☆意思決定したことを実践している。 【思考・判断・表現】 <観察>
10月27日 ～ 11月2日 帰りの会	・実践について振り返る。	○振り返りを行う機会を設定し、継続した実践になるようにしたり、必要に応じて新たにめあてを立てて取り組んだりできるようにする。	☆実践を振り返り、今後の学校生活や日常生活に生かそうとしている。 【主体的態度】 <学習カード>

7. 資料

(1) 児童の意識を高めるための資料

- アンケートの結果  
(棒グラフにしたもの)

(2) ねらいを焦点化するための資料

- あいさつの大切さについて書かれた資料  
(学校だよりなど)

(3) 実践への意欲付けのための資料

- 保護者からのメッセージ  
(事前にお問い合わせしたもの)

1) 朝起きて、家の人に「おはよう」などのあいさつをしていますか？

- ① 自分からあいさつする 人
- ② 言われたらあいさつをかえす 人
- ③ あいさつしていない 人

2) 学校で先生方に「おはようございます」などのあいさつをしていますか？

- ① 自分からあいさつする 人
- ② 言われたらあいさつをかえす 人
- ③ あいさつしていない 人

3) 学校で友達に「おはよう」のあいさつをしていますか？

- ① 自分からあいさつする 人
- ② 言われたらあいさつをかえす 人
- ③ あいさつしていない 人

4) 登校はんで、あいさつをしていますか？

- ① 自分からあいさつする 人
- ② 言われたらあいさつをかえす 人
- ③ あいさつしていない 人

5) 自分は、すすんで「あいさつ」が できているほうだと 思いますか？

- ① できている 人
- ② ときどき 人
- ③ できていないほう 人

6) 「あいさつ」は大切だと思いますか？

○思う 人

「あいさつ」は大切（資料） 4年 組 名前：

○ あいさつは、コミュニケーションでもあり、人間関係をきずくうえで大切です。

人間関係のはじまりです。ずっと大切にしていけることで、信頼をきずいていきます。

○ 「ありがとうございます」は、感謝の気持ちを伝えられる言葉です。

「ごめんなさい」も、相手に気持ちが伝わります。

○ あいさつは、自分から、「心を開く」ことにつながります。

そして、相手の人の存在をみとめていることにつながります。

あいさつをしないと、無視されているのかな？と、思われます。存在を認めていないのでは？

○ あいさつは、「あなたは、大切な人です」と、伝えている意味です。

○ 話しやすい人だな。話すきっかけ（とくに、はじめて会う人）になります。

○ 声をかけることで、きんちょうがほぐれることもあります。

○ あいさつは、そんけい・親愛の気持ちをあらわす言葉です。

動作・言葉・文面などで伝える。

○ 「感謝」「尊敬」「謙虚」「優しさ」「心配り」など、おたがいの心を大切にすること。

○ 「相手の心によりそう」という意味で、あなたの存在を認め、受け入れていること。

○ 今日も会えたね。うれしい。今日もよろしく。の意味がある。

○ 世界中どこに行ってもあいさつがある（万国共通）魔法の言葉

○ 殿町小学校の学校だより（10月号より）

ただ、言葉を言うだけでなく、心をこめてあいさつすると、言った自分も言われた相手も、

気持ちよく行動できます。あいさつは、心を明るくしてくれる魔法の言葉です。

「あいさつ」ふりかえりカード 4年組 名前： \_\_\_\_\_

今日のふりかえり

☆ 自分のめあて（自分からすすんで、どのような「あいさつ」をするのか決めよう）

わたしは、	
で、	の
る。	す

「めあて」にむかって、あいさつができたかな？

◎とてもよくできた

○できた

△あまりできなかった

10/27(火)	10/28(水)	10/29(木)	10/30(金)	11/2(月)

ふりかえり（かんそう）

（自分）	
友達からのコメントカードをはる	保護者からのコメント